



# 国民春闘共闘

第15号

2020年3月23日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館  
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

## 20 国民春闘賃上げ第2回集計

# 単純平均 4,703 円、加重 5,208 円・1.91%

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は19日、第2回目の賃金改定集計を行い、別表の18単産・部会からの回答状況を集計しました。

### <回答状況>

	2020年（全数）	2019年（登録）
回答引き出し組合数	527	199
うち金額・率の回答	336	155
うち「定昇確保」など言葉による回答	191	44
うち上積み獲得	15（2.8%）	13（6.5%）
うち妥結組合数	40（7.6%）	17（8.5%）

※今年度の集計から、登録組合方式をあらため全組合調査として行っている。

### <回答内容>

集計方法&対象		2020年 （全組合数）	2020年 （登録）	2019年 （登録）	同期比 （登録）
単純平均	額（円）	4,703	5,069	5,360	-291
	率（%）	1.94	2.04	1.92	+0.12
加重平均	額（円）	5,208	5,792	5,806	-14
	率（%）	1.91	1.97	1.88	+0.09
	組合員数	41,027	23,371	45,048	

### <前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

		組合数	うち前年実績以上	金額・月数	前年実績	（前年比）
単純平均	額（円）	238	121 (50.8%)	4,882	5,235	-353
	率	123	55 (44.7%)	1.94	2.03	-0.09

### <非正規の仲間の回答状況>

		時給制	月給制	再雇用・時給制	再雇用・月給制
単純平均	額（円）	20.2	3,432	25.7	1,349
	率	1.35	1.03	1.82	0.70

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※「定昇確保」など言葉による回答は計算から除いています。

## ＜集計結果の概要＞

### 回答引出し・妥結状況

3月19日の第2回集計には、別表の18単産・部会から報告が寄せられました。527組合が、何らかの回答を引き出し、そのうち「定昇確保」などの言葉による回答を得た組合が191組合で、金額・率などが明らかになっている有額回答を得た組合は336組合となっています。また、回答引出し組合の2.8%（前年同期6.5%）にあたる15組合が2次回答以上と上積み回答を引き出しています。なお、40組合が妥結となっています（回答引き出し組合に占める妥結率は7.6%）。

### 回答内容

有額回答を引き出した336組合での単純平均（一組合あたりの平均）は4,703円・1.94%で、加重平均（組合員一人あたりの平均）は5,208円・1.91%となっています。

昨年度までの登録組合方式に則った集計方式では、単純平均は5,069円・2.04%で前年同期（5,360円・1.92%）から291円減・0.12%増となっています。また、同様に加重平均では5,792円・1.97%で前年同期（5,806円・1.88%）から14円減・0.09%増となっています。（金額のみ・率のみの報告を含んでいるため、金額と賃上げ率の増減は連動しません）

また、同一組合での対比が可能な238組合の単純平均額の結果を前年実績と比べると、今期は4,882円で、前年実績（5,235円）を353円下回っています。そうした中でも、前年実績以上の回答を引き出した組合は121組合（50.8%）と奮闘しています。賃上げ率では123組合の単純平均で、今期は1.94%と前年実績を0.09%下回っています。前年実績以上の回答を引き出した組合は55組合（44.7%）となっています。

全体としては、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、経営側に回答を渋る傾向があります。その一方で、大衆団交の開催が困難になるなど逆風が吹く中でも、一言カードやSNSを使った組合員の要求を「見える化」する取り組みなど、情勢に負けないような取り組みをした組合を中心に、前年超えの回答水準を確保しているところもあります。また、新型ウイルス感染対策にかかわって、労働安全衛生・各種休暇制度の拡充など諸要求での前進回答の報告も寄せられています。（制度的諸要求獲得状況調査は3月末に実施する予定）。

### 非正規で働くなかまの賃上げ状況

非正規で働く仲間の賃上げ状況については、5単産92組合から160件（前年同時期は、97組合から209件）の成果獲得の報告が寄せられています。

時給制労働者では、119件の獲得報告が寄せられています。そのうち引き上げ額がわかっている88件の単純平均は20.2円となっています。率では、20件平均で1.35%となっています。比較可能組合27組合では、11.9円で前年実績を0.6円上回っています。率では1.189%と前年実績を0.207%上回っています。

日給制では、建交労で1件の獲得報告で、引き上げ額は100円となっています。

月給制では、5単産から28件の獲得報告が寄せられています。引き上げ額では、16件の単純平均で3,432円、率では1.03%となっています。

再雇用者の賃上げ状況については、時給制9件、月給制3件の獲得報告となっています。引き上げ額では時給制で9件25.7円、月給制で1件1,349円となっています。

## 企業内最低賃金改定状況

企業内最賃協定の獲得状況では、JMITU、生協労連、出版労連、日本医労連の4単産21組合から43件の獲得報告が寄せられています。時間額での改定状況では、単純平均932円で、引き上げ額がわかっている25件の単純平均で33.9円(3.72%)の引き上げとなっています。月額での改定状況では、6件の単純平均で164,899円となっています。

## <参考>他団体の賃金改定状況

●連合の第2回(最終)回答集計(平均賃上げ方式・3月19日公表)は以下のとおりです。

集計対象	集計組合		加重平均			
	組合数	人数(万)	金額	率	昨年	率
全組合	1,051	167.6	5,880	1.94	6,475	2.13
中小共闘	579	6.2	5,163	2.03	5,183	2.02

※単純平均は公表されていません。中小共闘は、規模300人未満。